

【九月の言葉（令和元年）】

思い通りにならない人生だから、

生きていく意味がある。

一体、この世の中のどれほどの人が、思い通りの日々を送ってきたことでしょうか。

自分だけのことならまだしも、ある日突然、家族を失い途方に暮れるということも、思い通りにならないこの世の厳しい現実の姿です。

一般的なモノの考え方では『思い通りにならない人生だから、生きていく意味を見失った』となりそうなものを、なぜそこに『・・・生きていく意味がある』と続くのでしょうか。

競争原理に貫かれた現代社会に私たちは身も心も疲れ果てているようですが「ダメだったら、またやればいい」という、悲嘆にとどまることのない前向きな価値観を持つことも大切です。自分だけの狭い考え方に執着するのではなく、他人の意見・価値観にも耳を傾けてみる、そういう心の柔軟性を重視すべきではないでしょうか。